



やさしさと思いやりで笑顔がいっぱい

文責 校長 中島 由広

平和ウォーク

10月24日に「平和ウォーク」を実施しました。「平和ウォーク」とは、全校児童を19の班に分け、それぞれの班の6年生が、山里小学校周辺の平和遺構を説明して回るとい

うものです。平和教育を重視している山里小学校ならではの活動です。

説明する6年生は、この日までに4回にわたって4名の外部講

師（福田さん、山口さん、松田さん、黒田さん）の指導を受けながら準備を進めてきました。その成果が出て、本番ではどの班の6年生もわかりやすく思いのこもった説明をしていました。聞く側の1～5年生もその説明をしっかりと聞き、平和についての思いを深くしました。

ある班の説明を傍らで聞いていた観光客の方が、「子どもが子どもに説明をするってすごいね。」と驚きの表情で話していたのを聞いて、「そうなんです。山里小学校の子どもってすごいんです！」と思わず叫びたくなりました。

学校に戻って、平和ノートに「平和ウォーク」振り返りを書いた子どもたち。どの子もきっと平和を大切に作る心が育ったことでしょう。

11月2日の平和祈念式に向けて、平和に関する学びをさらに深めていけるといいなあと考えています。



校内環境整備、ありがとうございました

10月22日に、PTAの方々のご協力のもと、校内環境整備をしていただきました。私はちょうど新任校長研修会と重なっていたため、挨拶のみの参加になってしまったのですが、参加した職員から、「気温が高く、ものすごく暑い中、お父さん、お母さん方は一生懸命作業をしてくださった。」という話を聞きました。

校内のごみ集積場に積まれた、100袋近くはあるのではないかとというようなごみ袋の山がそのがんばりを物語っていました。皆様のおかげで山里小学校が過ごしやすい環境になりました。本当にありがとうございました。



こども国際会議

10月10日出島メッセ長崎で、長崎市主催の「こども国際会議」が開かれ、山里小学校の代表として、6年の山村建太さんが参加しました。環境問題について、オランダのライデン市の子どもたちとオンラインで意見を交わすというものでした。物怖じすることなく自分の考えを堂々と述べる山村さんの姿を見て「将来の外交官候補か？」と勝手に想像を膨らませたところでした。こどもでもまた山里小の子どもの素晴らしい姿を見ることができてうれしく思いました。

